令和４年度　水戸市立酒門小学校　グランドデザイン

正しく
気高く
豊かに

茨城県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性を培う
じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

学校教育目標
人間性豊かな　心身共にたくましい児童の育成を図る

水戸市の教育

知性にとみ，心身ともに健全な風格をそなえた人間（水戸人）の形成につとめる

めざす子どもの姿
☆よく考え　すすんで勉強する子　　☆礼儀正しく　思いやりのある子
☆たくましい心をもつ　じょうぶな子

第四中学校区（第四中・吉田小・吉沢小）

組織目標　自分（たち）で計画し，実践する場をつくる　～Jﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄを通して～

よりよい学校生活について自ら考え、他と協働して取組むことで、自分のよさを発見することができる学校を目指して

〈重点とおもな施策〉

○　確かな学力の向上
- 互いの思いや考え方、感じ方等を交流する機会の充実
- ICT機器を有効に活用し、多角的に学ぶことのできる学習指導の充実

○　豊かな心と健やかな体の育成
- 様々な活動や行事を成長の機会に
- 自ら考え、行動することのできる場の設定

○　安全・安心な学校づくり
- 心の居場所となる支持的な学年学級づくり
- 様々な事案に対する適切な初期対応

○　教職員の同僚性の向上と人材育成の推進
- 教職員間のコミュニケーションの促進
- 校務分掌等の職務や役割によるＯＪＴの実践

〈グループ目標〉

○（低学年部）授業や学級活動の中で、児童が自分たちで計画し、実践できる場を意図的につくり、互いが認め合い、自信をもって意欲的に生活できるようにする。

○（中学年部）自分たちで工夫する係活動の推進

○（高学年部）自ら気づき、考え、進んで諸活動に生かす。

○（特別支援部）生活単元学習、自立活動の異年齢集団での活動を通して、児童が自分たちで計画し、実践できる場面を設定する。

○（教務部）教員と子供たちがJプロジェクトを実践するための支援をする。

保護者・地域